5月 園だより

＜教育目標＞ ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども

R8. 4. 30　文京区立本駒込幼稚園

大切な存在であることの実感

園長　藤田　智子

先週の土曜日は、遊ぼうデーにご参加いただきありがとうございました。お家の方と一緒に製作をしたり体を動かしたりして活動する子どもたちの嬉しそうな笑顔を見て、温かい気持ちになりました。事後には、保護者の方から、親子活動が楽しかったことや我が子の成長の実感、触れ合い遊びを家庭でも取り入れていきたいと思ったことなどの感想をいただきました。また、自己紹介や触れ合いゲームなどの活動が、学級の他の保護者の方々や子どもたちのことを知ったり親しみを感じたりする機会になったことなどもお寄せいただきました。５月に実施する親子遠足では、関わりを園全体に広げ、全学年親子でのゲームや自然観察、オリエンテーリングなど、他学年の親子との触れ合いも楽しめるよう計画しています。

さて、入園・進級から１か月が経とうとしています。「今年度初めての」がたくさんあった４月でした。年少組の初めての誕生会では、年少組の子どもたちは、幼稚園で行う誕生会がどのような会なのかを知り、誕生児をお祝いしながら自分の誕生会を楽しみにする気持ちをもちました。年長組の子どもたちは、年中組・年長組が一緒に行う誕生会に向けて、司会や会場装飾など誕生会の準備を学級のみんなで進めました。前年度の年長組から引き継いだ誕生会を自分たちだけで行うことに緊張と誇らしさを感じながら、張り切って取り組んでいました。年中組の子どもたちは、年中組と年長組の合同の誕生会に初めて参加し、大きい組になったことを感じたり、今までは担任の先生がしていた司会を年長組の子どもたちがしていることを知り年長さんってすごいねと話したりしていました。誕生会では、誕生児のお家の方にもご参加いただきお話をいただく時間を設けています。年少組は“お子さんの大好きなところ”、年中組は“大きくなったと感じるところ”、年長組は“お子さんの名前の由来”をお話しいただきます。４月の誕生会では、それぞれのお子さんの素敵なところやお子さんのより良い成長を願う保護者の方の思いが感じられるお話をいただき、褒められたり認められたりすることの大切さ、自分は大切な存在であると実感することの大切さを改めて感じる時間となりました。みんなの前でお家の方が自分のことを大切な存在として話してくれる嬉しさを感じながら聞いていた誕生児、お家の方の言葉が誕生日の素敵なプレゼントになったことと思います。

初めてがたくさんの４月の経験に、５月も様々な体験を積み重ねていくことができるよう、教育活動を工夫していきます。園庭工事の延期により、５月も引き続き本園の園庭を使って遊ぶことができることになりましたので、好きな遊びでも学級全体での活動でも、園庭環境を十分に使って楽しみたいと思います。